

別紙2 中国側のとるべき措置

1. 本計画の実施に際し、日本のコンサルタントが行う詳細設計調査に対し、必要な情報およびデータを同コンサルタントに提供すること。
2. 本計画により新疆電視台新局舎に供与される機材の搬入、据え付けに必要な建築関連工事（配電、空調、エレベータ等の設備）は、1992年末までに中国側により完了させること。
3. 本計画のために輸入される機材について、陸揚げおよび通関、ならびに中国国内の輸送が速やかに行われことを確保すること。
4. 日本国民による本計画に基づく機材および役務の供与に関し、中華人民共和国において課せられる関税、国内税、およびその他の財政課徴金を免除もしくは負担すること。
本計画の実施のための役務を提供する日本国民に対し、中華人民共和国への入国および同国における滞在に必要な便宜を与えること。
5. 本計画の実施に必要とされる許可、免許およびその他の認可について、中華人民共和国の法律に則り、これを発給し、また許可すること。
6. 銀行取極に基づき、銀行手数料として次の取扱い手数料を支払うこと。
 - 1) 支払い授權通知手数料
 - 2) 支払い手数料
7. 日本側が負担しないその他のすべての経費を負担すること。

24

Aiu

付表 主要設備

1. 送出設備

ウイグル語、漢語、カザフ語送出設備 (3式)		
A	映像、音声スイッチャー (半自動)	3
B	1/2" VTR	9
C	UマチックVTR	6
D	標準テストパターン発生器	1
E	映像タイマー	1
F	ステーション名発生器	3
G	文字発生器	3
H	同期信号発生器 (予備器付)	1
I	フレームシンクロナイザー	3
J	テープ録音再生機 (デジタル)	3
K	映像、音声分配設備	3式
L	映像、音声モニター	3式
M	室間インターフォン設備	1式
N	映像、音声ラック	3式
O	映像、音声操作卓	3式
P	モニター棚	3式
Q	工事材料	3式

2. ポストプロダクション設備

(1) 1:1簡易編集設備 (2式)

A	1/2" VTR	4
B	カラーモニター	4

台は中国側で準備

(2) A/Bロール編集設備 (1式)

A	1/2" VTR	3
B	編集機	1
C	カラーモニター	3
D	映像、音声スイッチャー	1
E	音声モニター	1

台は中国側で準備

3. スタジオ設備

(1) 150m²スタジオ設備

A	CCDカメラ (FIT) (レンズ、CCU、3脚、その他)	2式
B	映像スイッチャー	1
C	同期信号発生器	1
D	1/2" VTR	2
E	文字発生器	1式
F	音声ミキサー	1
G	テープ録音再生機 (オープンリール、カセット)	各1
H	マイクロフォンおよびスタンド	1式
I	映像、音声分配設備	1式
J	映像、音声モニター	1式
K	映像、音声操作卓	1式
L	モニター棚	1式
M	インターカムおよびタリー	1式
N	工事材料	1式

照明設備は中国側で実施

(2) 600m²スタジオ設備

A	CCDカメラ (FIT) (レンズ、CCU、3脚、その他)	4
B	映像スイッチャー	1
C	同期信号発生器	1
D	1/2" VTR	3
E	文字発生器	1
F	音声ミキサー	1
G	テープ録音再生機 (オープンリール 2、カセット 1)	1式
H	マイクロフォンおよびスタンド	1式
I	映像、音声分配設備	1式
J	映像、音声モニター	1式
K	映像、音声操作卓	1式
L	モニター棚	1式
M	インターカムおよびタリー	1式
N	工事材料	1式

照明設備は中国側で実施

31

Handwritten mark

4. 屋外収録設備、測定器

A	ENG設備 (CCDカメラ+1/2" VTR一体型、電池、三脚、照明、 カラーモニター他)	2式
B	ENG取材車	2台
C	EFP設備 CCDカメラ (三脚、リモートコントロールレンズ、CCU他) 1/2" VTR 映像切替器 (ワイプ付) 音声切替器 映像、音声モニター	2式 1式 1式 1式 1式
D	測定器 (映像特性測定器、音声特性測定器、オシロスコープ)	各1式

37

20

关于中华人民共和国新疆电视台器材装备计划 基本设计调查的会谈纪要

根据中华人民共和国政府提出的无偿资金援助新疆电视台器材装备计划(以下称“本计划”)的申请,日本国政府决定进行有关本计划的基本设计调查。国际协力事业团(JICA)于1992年2月9日至2月26日派遣以外务省经济协力局无偿资金协力课植野笃志为团长的基本设计调查团访问中华人民共和国。

调查团与新疆电视台在友好的气氛中,就有关本计划实施的问题进行了磋商,并调查收集了与本计划有关的资料。

本会谈纪要总结了协商结果(请见附文),双方同意为促进本计划的实施而将其结果报告各自所在国政府以供研究。

一九九二年二月十八日于新疆

赵庆忠

中华人民共和国
新疆电视台台长

赵庆忠

植野笃志

日本国
国际协力事业团
基本设计调查团团长
植野笃志

附文(1)

1、本计划的目 的

本计划的目的是为了 提高中国新疆维吾尔自治区新疆电视台的播出节目质量以及制作能力，适应扩大电视播放业务而装备新疆电视台节目制作器材及播送器材。

2、本计划实施场所

本计划的实施场所是乌鲁木齐市团结路34号新疆电视台彩电中心。

3、中方实施责任机关

中方实施责任机关是中国新疆电视台。

4、协议内容

(1) 中方就中方计划实施所需要的设备向调查团申请了日本国政府的无偿资金协助。调查团确认了其申请内容。

(2) 调查团对中方的申请进行了讨论，双方通过协商制定了本计划的方案(请见附表)

调查团回国后，就计划内容，妥当性，最佳规模进行国内分析，并向日本国政府转达按其结果采取作为无偿资金合作所需要的措施。

(3) 日方根据上述研计结果，就作为本计划对象的器材，通过记载于基本设计调查报告书的方法而通报中方。

33 Au.

5、无偿资金援助的制度：

(1) 中方对日本无偿资金援助的制度表示理解并同意。

(2) 同意对设计将由日本咨询公司实施(咨询公司将根据中方有关法律同中国有关部门进行协商)，购买器材和安装设备将由本计划实施责任机关与日本企业签定承包合同。

6、中方应采取的措施

中方在日本实施与本计划有关的无偿资金援助时，同意按附文2应采取的措施，确保本计划经营管理所需的经费和人员，中方同意负担无偿资金援助所不能负担的器材。

7、日方应采取的措施

日方根据会谈纪要以及调查结果，回国后进行国内分析，并用日文写成最终基本设计调查报告书并予定6月底以前提交给中方。

23/10

附文(2)

中方应采取的措施如下:

1、实施本计划时, 要针对日本咨询公司进行详细设计调查, 向该公司提供必要的资料和数据。

2、根据本计划要求, 中方应在1992年年底完成新疆电视台彩电中心及在器材迁入及安装方面所需的建筑工程(配电、空调、电梯等设备及建筑改造)。

3、本计划所进口的器材, 必须确保上岸、通关及中国国内运输等迅速进行。

4、对日本国民为了实施本计划所提供的器材及服务免除中华人民共和国所需的海关税、国内税及财政税收, 或者予以负担。

5、实施本计划时所必须的许可、执照及其它认可, 根据中华人民共和国法律予以发给和批准。

6、根据银行规定支付以下银行手续费:

(1) 支付授权通知手续费。

(2) 支付手续费。

7、负担日方不负担的全部费用。

转

附表:主要设备

1、播出设备

维吾尔、汉语、哈语播出设备(1套)

A、视频、音频切换台(半自动)	1套
B、1/2" VTR	9
C、U—MATIC VTR	6
D、标准测试图发生器	1
E、视频定时器	1
F、台名发生器	1
G、电视图文字幕创作系统	1套
H、同步发生器(带备品)	1套
I、帧同步机	1
J、磁带录音机(数字式)	1套
K、视/音频分配器	1套
L、视频音频监视器	1套
M、内部对讲系统	1套
N、视频、音频机架	1套
O、视频、音频操作台	1套
P、监视器架	1套
Q、施工材料	1套

23 11.

2、后期制作设备:

(1) 1:1 简易编辑设备(2套)

A、1/2" VTR

4

B、彩监

4

台架由中方准备

(2) A/B 切换编辑设备(1套)

A、1/2" VTR

3

B、编辑机

1

C、彩监

3

D、视频、音频切换台

1

E、音频监听器

1

台架由中方准备

3、演播设备

(1) 150 平方米演播室设备

A、CCD 摄像机(FIT)

2套

(镜头、CCU、三脚架、其它)

B、视频切换器

1

C、同步信号发生器

1

D、1/2" VTR

2

23 Au

- E、电视图文字幕创作系统 | 套
- F、音频混合器 | 套
- G、磁带录音机(开盘式、合式) 各 | 个
- H、话筒及支架 | 套
- I、视频、音频分配器 | 套
- J、视频、音频监视器 | 套
- K、视频、音频操作台 | 套
- L、监视器架 | 套
- M、内部对讲系统及指示显示系统 | 套
- N、施工材料

照明设备由中方提供

(2) 600平方米演播室设备

- A、CCD摄像机(FIT) | 套
- (镜头、CCU、三脚架、其它)
- B、视频切换台 | 套
- C、同步信号发生器 | 套
- D、17" VTR | 套
- E、电视图文字幕创作系统 | 套
- F、音频混合器 | 套
- G、磁带录音机(开盘式、合式) | 套

32 200

- H、话筒及支架 1套
 - I、视频、音频分配器 1套
 - J、视频、音频监视器 1套
 - K、视频、音频操作台 1套
 - L、监视器机架 1套
 - M、内部对讲及指示显示系统 1套
 - N、施工材料
- 照明设备由中方提供

4、外出摄录设备、测量仪器

- A、ENG设备 2套
(CCD摄像机、1/2" VTR一体化设备，
电池、三脚架、照明、彩监、其它)
- B、ENG采访车 2台
- C、EFP设备 1套
- CCD摄像机(三脚架、带遥控器的镜头、CCU、其它) 2套
- 1/2" VTR 1套
- 视频切换器(带划象) 1套
- 音频切换器 1套
- 视频、音频监视器 1套
- D、测量仪器(视频特性测量仪器、音频特性
测量仪器、示波器) 各1套

赵 凯

協議議事録

中華人民共和国新疆電視台機材整備計画基本設計調査
(ドラフト報告書についての協議)

国際協力事業団(以下JICA)は1992年2月9日から2月26日まで中華人民共和国新疆電視台のための機材整備計画(以下本計画)基本設計調査団を中華人民共和国に派遣した。現地調査、協議をして日本国内での検討の後、JICAはドラフト報告書を作成した。

ドラフト報告書の内容を中国側に説明し協議するため、JICAは郵政省放送行政局小林尚基を団長とする調査団を中華人民共和国に1992年4月19日から4月28日まで派遣した。

両当事者は、ドラフト報告書について協議を重ね、別紙記載事項について合意した。

1992年4月24日

於 新疆

小林尚基

趙慶忠

日本国
国際協力事業団
基本設計調査団団長
小林 尚基

中華人民共和国
新疆電視台台長
趙 慶忠

付属資料 I

1. 中国側は、調査団の提出したドラフト報告書に同意した。
2. 日本の無償資金協力のシステム
 - a) 中国側は、調査団が説明した日本の無償資金協力のシステムを充分理解した。
 - b) 中国側は、日本の無償資金協力の枠内で本計画が実現するために必要な付属資料 II に記載した措置を講じる。
3. 調査団スケジュール
調査団は、了承事項に則り、ファイナル報告書を作成し、1992年6月末までに中国側に送付する。

送

集

付属資料Ⅱ

日本の無償資金協力の枠内で中華人民共和国政府が取るべき措置

1. 600㎡スタジオの内装および空調設備については、その工事を1992年末までに完了すること。
2. 600㎡、150㎡スタジオの照明機材の据付および関連各室のアース・電源設備については1993年1月末までに整備すること。
3. 編集機材の台を準備すること。
4. 以下に記す銀行手数料。
 - a) 支払い許可の通知に関わる手数料
 - b) 支払い手数料
5. 設備機材の速やかな免税通関手続き。
6. 本計画に関わる邦人が中国に入国し、また滞在するために必要な支援を行うこと。
7. 無償資金協力で供与される設備機器を、適正かつ効率的に運用し、保守を行うこと。
8. 無償資金協力によりカバーされるもの以外で、本計画実施に必要となる全ての費用を負担すること。

起

と
あ

会谈纪要

中华人民共和国新疆电视台器材整备计划基本设计调查 (关于报告书草案的协议)

国际协力事业团(以下简称JICA)于1992年2月9日至2月26日向中华人民共和国派遣了中华人民共和国新疆电视台器材整备计划(以下简称本计划)基本设计调查团。JICA进行了实地调查和协商,回日本国研讨后,写出了报告书草案。

为了向中方说明、协商报告书草案的内容, JICA于1992年4月19日至4月28日向中华人民共和国派遣了以邮政省放送行政局小林尚基先生为团长的调查团。

双方就报告书草案所提出的事项,进行了慎重的讨论、协商,并取得了一致意见。

1992年4月24日 于新疆

赵庆忠

小林尚基

中华人民共和国
新疆电视台台长

赵庆忠

日本国
国际协力事业团
基本设计调查团团长
小林尚基

附件资料 I

1、中方同意调查团提出的报告书草案

2、日本无偿资金援助的制度

a) 中方充分理解了调查团说明的日本无偿资金援助的制度。

b) 中方为了在日本无偿资金援助范围内实现本计划将采取

附件资料 I 中记载的必要措施。

3、调查团的日程安排:

调查团将根据双方同意的事项, 写出最终报告书, 并于 1992 年 6 月底以前提交中方。

附件资料 II

中华人民共和国政府在日本无偿资金援助范围内应采取的措施。

1、关于 600 平方米演播室的内部装修及空调设备, 要在 1992 年年底以前完成施工。

2、关于 600 平方米、150 平方米演播室照明器材的安装及有关各机室的地线、电源设备在 1993 年 1 月底前要进行整理安装。

3、要准备編集器材的台架。

4、下记银行手续费

a) 有关允许支付通知的手续费。

b) 支付的手续费。

5、有关设备器材的迅速办理免税通关手续。

6、与本计划有关的日本人入境以及在中国逗留期间要提供必要的帮助。

林

23

7、无偿资金援助所提供的设备器材，要正确并有效地进行使用和保养。

8、除了日本无偿资金援助所提供的设备器材以外，中方要负担本计划实施中所需要的所有费用。

行

行

資料5 当該国データ

資料5-1 新疆ウイグル自治区教育基本統計(1990年)

普通教育	学校数	卒業生徒数		入学者数		在校生数		専任教師数	
		合計	その内 少数民族	合計	その内 少数民族	合計	その内 少数民族	合計	その内 少数民族
I. 普通高等学校(大学)	21	8,491	4,549	7,961	4,088	31,015	17,502	7,002	2,540
II. 普通中学専門学校 (高校)	112	14,260	6,789	15,586	7,670	45,985	23,897	6,158	2,903
III. 普通中学	1,958	297,235	117,015	297,641	142,837	863,118	387,981	65,814	29,586
高級中学	766	81,062	30,523	84,567	35,624	251,067	94,579	19,318	7,291
初級中学	1,192	216,173	86,492	213,074	107,213	612,051	293,402	46,496	22,295
IV. 農職業中学	134	17,938	2,528	27,968	5,672	65,852	13,577	3,117	536
V. 小学校	7,247	259,301	148,678	335,552	250,104	1,857,246	1,267,770	95,650	53,578
VI. 盲聾哑学校	6	98	7	103	30	610	115	139	23
VII. 幼稚園	1,161	52,274	19,454	78,037	27,963	144,164	39,354	5,992	1,414
成人教育	学校数	卒業生徒数		入学者数		在校生数		専任教師数	
		合計	その内 少数民族	合計	その内 少数民族	合計	その内 少数民族	合計	その内 少数民族
I. 成人高等学校	41	8,873	3,002	10,047	3,583	28,989	9,802	1,872	763
1. 広播電視大学	1	2,329	645	1,955	867	7,617	2,718	318	109
2. 職員大学	14	1,024	127	1,179	132	4,212	618	299	47
3. 管理幹部学院	2	493	216	517	277	1,187	598	201	92
4. 教育学院	12	2,825	1,421	3,406	1,861	9,093	4,532	1,054	515
5. 成人高等学校運営 普通高等学校	12	2,202	593	2,990	479	7,330	1,336	-	-
(1) 教師本専科		206	82	40	40	176	126	-	-
(2) 幹部専修科		148	39	-	-	20	2	-	-
(3) 通信教育		301	40	891	33	2,304	225	-	-
(4) 夜間大学		1,547	432	2,059	406	5,100	983	-	-
II. 成人中等専門学校	105	13,673	4,901	14,463	4,291	39,617	11,110	2,102	775
1. 職員中等専門学校	35	2,632	283	5,477	483	12,281	952	752	124
2. 教師研修学校	72	3,101	1,832	2,196	1,247	4,890	2,952	1,003	607
3. 広播電視中等学校	3	5,167	1,146	3,460	980	14,293	3,734	347	47
4. 中等専門学校運営 普通中等専門学校	12	2,825	1,421	3,406	1,861	9,093	4,532	1,054	515
5. 地域社会運営		289	147	1,057	998	1,675	1,538	-	-
III. 成人中学	38	4,278	888	15,618	9,365	20,574	12,850	244	59
IV. 成人農職業技学校	154	96,390	41,887	69,203	34,275	76,161	35,735	482	160
V. 成人初等学校	192	328,315	266,257	185,845	158,742	387,157	337,145	675	612
その内識字教室	-	93,008	84,512	-	-	116,511	110,871	589	541

資料5-2 収入状況表

単位：万元

年 度	1986	1987	1988	1989	1990	1991
収入項目						
I. 国庫収入	185.5 71.3%	176.2 61.2%	184.9 57.2%	253.6 40.3%	269.0 48.3%	283.3 32.5%
II. 広告収入	48.0 18.5%	90.0 31.2%	120.0 37.2%	210.0 33.4%	270.0 48.5%	320.0 36.7%
III. 賛助金収入	8.0 3.1%	12.0 4.2%	15.0 4.6%	26.0 4.1%	18.0 3.2%	28.0 3.2%
IV. 次年度広告収入補充	18.5 7.1%	9.8 3.4%	3.1 1.0%	19.7 3.1%		*1 2.9 0.3%
V. 借入金				120.0 19.1%		*2 17.3 2.0%
収入合計	260.0 100.0%	288.0 100.0%	323.0 100.0%	629.3 100.0%	557.0 100.0%	871.5 100.0%
経費支出合計	260.0	288.0	323.0	629.3	434.1	871.5
収支	0.0	0.0	0.0	0.0	+122.9	0.0

注：1989年の借入金120万元を1990年に返済

*1 1990年度の繰越剰余金

*2 1992年の広告収入を充当

資料5-3 支出状況表

単位：万元

費用項目	年度					
	1986	1987	1988	1989	1990	1991
I. 人件費	50.4	56.1	75.3	88.9	107.9	126.5
A. 職員給料	36.0	39.0	49.5	55.0	66.0	81.0
B. 諸手当	9.0	8.0	14.5	20.0	23.0	24.0
C. 福利厚生	4.0	7.7	7.7	8.0	11.4	13.0
D. 退職充当費	0.6	0.6	0.7	0.9	1.5	2.0
E. 物価手当	0.8	0.8	2.9	5.0	6.0	6.5
II. 公務費	18.6	17.6	15.4	27.1	36.2	47.0
III. 設備購入費	69.0	69.0	98.0	335.0	80.3	375.0
A. 一般設備費	29.0	15.0	28.4	15.0	35.0	75.0
B. 専門設備費	40.0	54.0	69.6	320.0	45.3	300.0
IV. 建物修理費	4.0	3.0	6.0	0.3	3.0	31.0
V. 業務費	110.0	141.0	125.3	173.0	192.0	285.0
A. 番組制作費	61.0	73.5	52.8	83.4	101.5	190.0
B. テープ購入費	30.0	35.0	35.0	32.0	40.0	50.0
C. 電力費	3.0	4.5	3.5	3.6	3.5	3.6
D. 保守費	16.0	28.0	34.0	54.0	47.0	50.0
VI. その他	8.0	4.0	3.0	5.0	15.0	7.0
合計	260.0	288.0	323.0	629.3	434.4	871.0
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

注：
 * 当生務購の
 * 福利公設修
 * 手当賃賃賃他
 * 事務用品、出張費、通信費、暖房費
 * 事務設備(自動車、机等)、専門設備(カメラ、ビデオ等)
 * 勤続手当、資格手当(大学卒業、工程師)
 * 医療費、特別手当、单身赴任手当、新聞雑誌購入手当
 * 一般設備の修理のみ
 * 建物の修繕のみ
 * 接待費、制服・防寒具、雑費、利子

JICA